

## 良い縁を大切に

「僕たちに話を聞いても、あんまり良い記事にはならないと思いますよ。」と遠慮がちに話し始めてくれたのは、東別地区の天下孝之さんから研修を受けている川戸瑞樹（かわと みずき）さん・理（あや）さんご夫婦です。

以前は、東京で広告関係の仕事をしていた川戸さんの人生の分岐点となったのが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災でした。「奥さんが出産間近で、そんなときに地震が起り、福島第一原発での事故がありました。これから生まれてくる子どもや家族への影響、生活していく環境のことを考え、東京からの「移住」という選択をしました。」

その後は、奥様の親戚を頼りに渡島管内の森町に移り住み、生活の中で、ご親戚の家庭菜園を手伝ったことが印象に残り、札幌市で開催された「新・農業人フェア」へ足を運ぶこととなりました。



「そこで中道さんに背中を押され、これも良い縁だと思って、お世話になることを決めました。だから、農業に対して大きな熱意があつてというわけではないので、だから…」と冒頭の一言へと続いていきます。

そんな言葉とは裏腹に農業の奥深さや魅力を話す姿は熱意に満ちていました。最後に「今は農業に関する様々なことを教えてもらうことができる貴重な時間。この貴重な時間を無駄なく過ごしていきたい。」と今後の抱負で締めくくって頂きました。

## 黒毛和牛素牛 市場販売成績

(平成25年2月市場～4月市場)

今年に入り、静内産黒毛和牛素牛は好調な取引が続いており、特に4月市場では、去勢・めすともに平均価格、最高価格が高い水準での取引となっています。(※取引市場については、いずれも宍平町・ホクレン北海道市場でのもの。)

### 2月市場 (2月6日開催)

販売頭数 87頭 (去勢 53頭 めす 34頭)  
 販売金額 40,870,200円 (去勢 27,287,400円 めす 13,582,800円)  
 平均価格 469,772円 (去勢 514,857円 めす 399,494円)  
 最高価格 去勢 686,700円 (川合地区 富岡弘さん販売)  
 めす 542,850円 (浦和地区 (有)八田牧場販売)

### 3月市場 (3月7日開催)

販売頭数 70頭 (去勢 36頭 めす 34頭)  
 販売金額 32,440,800円 (去勢 18,751,950円 めす 13,688,850円)  
 平均価格 463,440円 (去勢 520,888円 めす 402,613円)  
 最高価格 去勢 612,150円 (川合地区 橘章さん販売)  
 めす 493,500円 (川合地区 富岡弘さん販売)

### 4月市場 (4月4日開催)

販売頭数 77頭 (去勢 43頭 めす 34頭)  
 販売金額 37,473,450円 (去勢 22,907,850円 めす 14,565,600円)  
 平均価格 486,668円 (去勢 532,741円 めす 428,400円)  
 最高価格 去勢 655,200円 (東別地区 藤村英治さん販売)  
 めす 585,900円 (豊畑地区 宮本善悟さん販売)